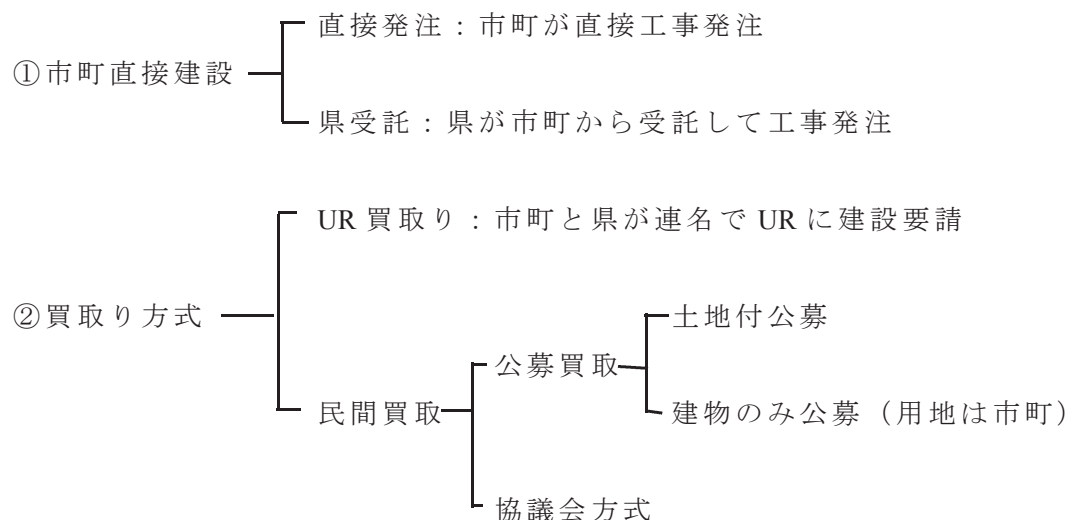


宮城県における多様な発注方式・工法に係る取組

(1) 災害公営住宅の整備手法について



③民間借上げ：民家事業者が整備基準を満足する住宅を建設し，市町が借上げ

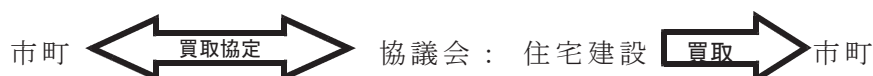
（平成 26 年 3 月 31 日現在）

	市町直接	県受託	UR 買取り	民間買取り	民間借上げ
市町数	12 市町	9 市町	8 市町	10 市町	1 市
地区数	36 地区	26 地区	27 地区	76 地区	5 地区
戸数	1,661 戸	2,215 戸	2,245 戸	3,948 戸	149 戸

(2) 協議会方式による災害公営住宅の買取り

宮城県内 8 市町において，それぞれ地元の設計者，施工者，材料供給者による木造の災害公営住宅建設を目的とした協議会が設立されている。

市町名	協議会等の名称	計画建設戸数
気仙沼市	一般社団法人 気仙沼地域住宅生産者ネットワーク	8 2 0 戸
南三陸町	南三陸町木造災害公営住宅建設推進協議会	1 0 0 戸
登米市	登米市木造災害公営住宅建設推進協議会	3 2 戸
石巻市	石巻地元工務店共同組合	6 6 0 戸
女川町	一般社団法人 復興公営住宅建設推進協議会	1 5 2 戸
東松島市	東松島市工務店共同組合	5 1 戸
名取市	一般社団法人 名取市災害公営住宅建設協議会	4 2 戸
亘理町	一般社団法人 亘理町木造災害公営建設推進協議会	9 7 戸
計		1, 9 5 4 戸



(3) 工法に係る取組

石巻市新蛇田南地区災害公営住宅において工期短縮のため PC 工法を採用。